



毎年2月最終日は世界希少・難治性疾患の日 (Rare Disease Day/RDD)

RDD
(アールディディ)
ってなあに？

世界中の希少・難治性疾患の患者数をあわせると3億人と推定されます。しかし、一疾患ごとの患者数が少ないため病気についてわからないことも多く、診断機会や治療法、関係者や周囲からの理解などが不足している現状があります。

世界希少・難治性疾患の日 (Rare Disease Day, RDD) は、世界中の希少・難治性疾患の患者さんやご家族にとって、より良い診断や治療による生活の質 (QOL) の向上を目指す活動です。

最終日が定義日となっています。2008年からヨーロッパでスタートした本領域世界最大の社会啓発イベントであり、日本でもその趣旨に賛同して2010年から全国で開催し、患者や家族同士、関係者らがつながる機会をつくっています。

RDD 2025 NAGANO

- ① パネル展示 2025年2月14日 (金) ~ 3月2日 (日) 信州大学医学部附属病院外来棟1階ホスピタルモール
- ② 松本城ライトアップ 2025年2月28日 (金) 日没後~21:00

主催：信州大学医学部附属病院 (難病診療連携拠点病院)、長野県難病相談支援センター、長野県難病患者連絡協議会、長野県

RDD2025

Co-creation of RDD community

ひびきあい
のびのび
であおう
まあるい
えがお



RDD 2025 NAGANO

① パネル展示

日時：2025年2月14日（金）～3月2日（日）

場所：信州大学医学部附属病院外来棟1階ホスピタルモール（松本市旭3-1-1）

RDD Japanと県内の難病の情報についてパネル展示を行います。

オリジナルクリアファイルに資料を入れて配布します（数に限りがあります）。

② 松本城ライトアップ

日時：2025年2月28日（金）日没後～21:00

場所：松本城

松本城をRDDのテーマカラーのピンク、緑、青にライトアップします。

*いずれも無料です。基本的に展示のみのイベントのため会場に担当者は不在です。

主催：信州大学医学部附属病院（難病診療連携拠点病院）、長野県難病相談支援センター、長野県難病患者連絡協議会、長野県事務局：信州大学医学部附属病院信州診療連携センター

〒390-0802 長野県松本市旭2-11-30 松本旭町庁舎2階

電話 0263-37-3148

FAX 0263-34-6589

主催：RDD Japan事務局

公式サイト

<https://rddjapan.info/>



Facebook®

<https://www.facebook.com/rddjapan/>



Instagram

<https://www.instagram.com/rddjapan/>

